

ステファニ・レナト賞制定の趣旨

ステファニ・レナト氏（イタリア出身、1937 - 2003）は、1964年に来日して以来、神父としての教会活動のかたわら、日本国内で40年間近くにわたり、一貫して社会的弱者の立場にたち、人間の尊厳を守る活動を続けてこられました。特定非営利活動法人名古屋NGOセンターの初代理事長として、東海地方におけるNGO活動の発展、市民レベルでの他者理解および国際協力の推進のため、多大な貢献をしてこられたことは広く知られています。

2003年10月、レナト氏は東ティモールの地で活動中に不慮の交通事故で亡くなりました。その知らせは、東海地方だけでなく、全国、さらに海外のNGO関係者にも大きな衝撃と悲しみを与えました。

しかしながら、同氏が関わってこられた数々の活動によって救われ、勇気づけられてきた多くの人々を想う時、レナト氏の遺志を引継ぎ、その精神を後世に伝えていくことが、私たちの責任であると考えに至りました。

そこで、レナト氏の精神を伝えるに相応しい活動を地道に実践している個人や団体を表彰することを通じて、活動を側面から応援するため、2004年「ステファニ・レナト賞」が制定されました。この実施のため、広くご寄付を募り、賞の基金にあてさせていただきたいと存じます。

何卒ご賛同とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ステファニ・レナト賞実行委員会

ステファニ・レナト賞は、以下の団体・企業から後援をいただいております。

特定非営利活動法人アルシュ（自立を支援する会）

豊田通商株式会社

ステファニ記念・東ティモール子ども募金

募金は下記の郵便振替口座・銀行口座にて、常時受け付けております。

振込先

< 郵便振替口座 >

口座番号 00850 - 6 - 78908 口座名 ステファニ・レナト賞実行委員会

< 銀行口座 >

口座番号 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店 普通預金 4703013

口座名 ステファニ・レナト賞実行委員会

* 銀行振込の場合、領収書が必要な方は事務局までご連絡ください

一口5,000円 何口でも 募金の金額の20%を上限に事務的経費に宛てさせていただきます。

「ステファニ・レナト賞」基金への 募金にご協力ください

「ステファニ・レナト賞」概要

候補者、候補団体の公募期間 毎年4月～8月頃

受賞者（団体）発表 毎年10月6日（ステファニ・レナト氏命日）

表彰式 毎年10月下旬

この賞は、国の内外を問わず、弱者の側に立ち、人間としての尊厳を守るための活動をしている個人や団体を表彰し、ステファニ・レナトさんの精神に基づく活動の裾野を広げることが目的としています。

1年に1回自薦他薦を問わず公募し、有識者からなる選考委員会を設け、1人ないし1団体を選考し、表彰盾および副賞30万円を贈呈します。



第1回（2004年度）受賞者は国際子ども学校（愛知県尾張旭市）でした。無国籍状態にある在日フィリピン人の子どもたちに対する、献身的な教育支援活動が評価されたものです。

第2回（2005年度）受賞者はネパールの子ども基金（岐阜県中津川市）でした。ネパールの貧しい人々への教育、生活改善支援活動が評価されたものです。

第3回（2006年度）受賞者は特定非営利活動法人チェルノブイリ救援・中部（名古屋市昭和区）でした。チェルノブイリ原発事故の被害者に対する長年にわたる支援と交流活動が評価されたものです。

第4回（2007年度）受賞者は津山直子さん（日本国際ボランティアセンター（JVC）南アフリカ現地代表）でした。南アフリカでの女性の収入向上、職業訓練、障がい児施設支援など長年に渡る支援活動が評価されたものです。

第5回（2008年度）受賞者は特定非営利活動法人外国人医療センターでした。弱い立場にある在日外国人の健康と命を守る活動をつづけてきたことが評価されたものです。

第6回（2009年度）受賞者はDr.Moazzem Hossain（ダッカ（バングラデシュ）アイチホスピタル院長）15年以上に渡り、貧しく病気に苦しむ子ども達へ行ってきた無料診療活動が評価されたものです。

第7回（2010年度）受賞者はACF JAPAN アジアこども基金（岐阜県多治見市）でした。ネパールの農山村開発活動にマイクロ・クレジットを導入し、新しい循環型社会づくりに貢献したこと評価されたものです。

<故ステファニ・レナト氏>

ステファニ・レナト氏（イタリア出身、1937 - 2003）は、1964年に来日して以来、神父としての教会活動のかたわら、日本国内で40年間近くにわたり、一貫して社会的弱者の立場にたち、人間の尊厳を守る活動を続けてこられました。特定非営利活動法人名古屋NGOセンターの初代理事長として、東海地方におけるNGO活動の発展、市民レベルでの他者理解および国際協力の推進のため、多大な貢献をしてこられたことは広く知られています。

2003年10月、レナト氏は東ティモールの地で活動中に不慮の交通事故で亡くなりました。その知らせは、東海地方だけでなく全国、さらに海外のNGO関係者にも大きな衝撃と深い悲しみを与えました。

ステファニ・レナト賞実行委員会

実行委員長 小池康弘（愛知県立大学教授、（特活）名古屋NGOセンター理事）

副実行委員長 市川隆之（（特活）名古屋NGOセンター理事）

実行委員 有泉道子 / 伊藤幸慶 / 遠藤卓良 / 龍田成人 / 早川真和 / 矢崎芳 / 門田一美（事務局担当）

監事 倉地茂雄（税理士、（特活）名古屋NGOセンター監事）

【連絡先・事務局】

〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町1-24 COMBi 本陣 N206

特定非営利活動法人名古屋NGOセンター事務局内（担当・門田）

tel : 052-483-6800 fax : 052-483-6801 e-mail : info@nangoc.org